

【衛生費】臭気測定の実績と分析結果は

Q 臭気測定の結果と規制基準値を超えた回数
は。

A 令和6年度では、測定回数10回、測定時間は午前9時台と午後5時台を中心に検体試料を採取し、7年度では、8月1日現在、測定を3回実施している。規制基準値を超過した回数は、6年度・7年度共に3回となっている。

【衛生費】碓氷川水系水質調査の項目、結果、公表

Q 碓氷川水系水質調査の測定項目と市民への測定結果の公表は。

A 水質測定項目については、水素イオン濃度(pH)や生物化学的酸素要求量(BOD)など7項目。測定結果は概ね基準値内であり、県のホームページで公表されている。令和7年度から、碓氷川水系の一部地点で有機フッ素化合物(PFAS)の水質検査を実施する。

【衛生費】スマホで医師に相談できる医療相談アプリ

Q 医療相談アプリの実績と導入の効果は。

A 現在までのアプリ登録数は318世帯で、相談数は延べ738件。専門的な医師による医療相談アプリを導入することで、体調等に関する不安軽減につながり、休日・夜間の救急受診相談ができ、不要不急な受診を減らし適正受診につながることも期待されるため、今後も事業継続に努める。

【農林水産業費】農業次世代人材投資資金による就農支援

Q 人・農地対策事業農業次世代人材投資資金532万5,000円の事業概要、事業の状況、成果は。

A 就農時49歳以下の農業者に対する支援制度で、経営開始時の経営確立等に対して交付

する資金である。5名と夫婦1組が対象者。そのうち営農継続者は3名、営農継続者のうち2名が認定農業者。支援を継続し、農業人口確保に向けて取り組んでいる。

【農林水産業費】早生桐の利活用は

Q 早生桐植栽は、成木後の利活用方法が現状では限られていることや、早生桐の成長速度の特性から林業者が伐採後に行う造林のための樹種としては必ずしも適していない点などの課題があるが、今後の事業推進の見通しは。

A 特用樹類である早生桐の、特徴と特性を活かした利活用について、関係機関と情報共有を図り、連携した調査研究に取り組む。



早生桐

【商工費】安中市で開催された全国梅サミットの成果は

Q 全国梅サミットが安中市で開催されたが、その成果は。

A 「梅」を共通の資源とする各加盟市町と相互の情報交換や人的交流が行えた。また、全国梅サミット宣言「安中アジェンダ」により、教育、観光振興及び梅振興議員連盟との連携の3点について提言し、梅関連の観光振興に関する今後の施策の共通認識に至ったことが、大きな成果と考えている。